小学校第五学年　国語　「自己紹介をしよう」

○ 正答例

一

3	名前、メッセージの順に紹介している。
1	名前、好きなものの順に紹介している。
2	好きなもの、名前の順に紹介している。

二

ア	新しい友だちの顔と名前をおぼえて、仲良くなること。
イ	名前
ウ	少ない

三　**【自己紹介ポップの例】1** を参考にして下さい。

○ **この問題で身につけてほしい力**

〇目的に合わせ、内容を整理して書く力。

○ **考え方**

一　それぞれの**【自己紹介ポップの例】**には、次のような特徴（とくちょう）があります。

1のポップには、名前が一番大きく書かれています。「大好き」な三点は、その次の大きさです。イラストはさらに小さく描かれています。これは、名前を強調したいということです。

2のポップぶは、「好きなもの」が一番大きく書かれています。その上で、だれの「好きなもの」なのか、名前に注目を集めることをねらっています。

3のポップには、背景に文字が細かく書きこまれています。

何を書いているんだろう、と思わせて、あとからじっくり読んでもらうことをねらっています。

二・三　ゲームの一番大きな目的は「友だちと仲良くなること」です。そのために、①「友だちの顔をおぼえる」②「友だちの名前をおぼえる」ゲームをします。

この目的に合わせた自己紹介ポップを書くのです。

そこで、**名前を大きく書く**ことがまず大切になります。

また、ゲームでは自己紹介の時間が短いので、文の量は少ない方がいいと考えられます。足りない部分は、話せばいいのです。

このように考えると、最初の**【自己紹介ポップの例】**では、**1**のポップが目的に合っているといえます。

1のポップを参考に、自分の好きな物事をもりこんで、ポップを書いて下さい。